

ISO55001（アセットマネジメントシステム）の認証取得について

水資源機構は、ダムや水路などの施設を適切に建設・管理することにより、国民生活になくてはならない「水」の安定供給を行うとともに、みなさまの暮らしを守っています。

水資源機構では、施設を建設・管理する機構の仕組み（アセットマネジメントシステム）は、平成28年に国際規格であるISO55001の認証を取得しています。

このたび、以下の内容により認証を取得しました。これからも引き続き、一層の業務効率化、適切な内部統制を実施し「安全で良質な水を安定して安くお届けする」という経営理念の実現に努めてまいります。



○認証の内容について

ISO55001の認証範囲は次のとおりです。

(1) 組織名称及び代表者

独立行政法人水資源機構 本社

代表者名: 理事長 金尾 健司（写真右）

(2) 所在地

〒330-6008 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2

(3) 登録範囲

水資源の開発又は利用のための施設の建設及び管理業務、並びに海外調査等業務

(4) 登録日(更新日)

令和元年8月19日

○ISO55001について

ISO55001は、インフラ等のアセットマネジメントシステムに関する国際規格です。

(公財)日本適合性認定協会が定める、ISO55001の日本国内における認定分野は、表のとおり10のカテゴリに分かれており、一般公共インフラ分野での認定となります。

表 ISO55001認定分野一覧

| No | カテゴリ | 関連する活動又はアセットの例 |
|----|-----------------|--|
| 1 | 一次産業 | |
| 2 | 製造業 | 食品加工、衣料品製造、木製品製造、印刷・出版、ゴム・プラスチック製造、電気・電子機器の製造 化学製品製造、鉄鋼・金属製造、石油精製、造船、紙・パルプ製造、セメント・セラミック製造、半導体製造 |
| 3 | 鉱業、採石業 | 鉱物の分離、製錬・精錬、石油・ガスの掘削 |
| 4 | 原子力産業 | |
| 5 | 運輸 | 空港、航空機 線路、駅施設、列車 港湾施設、船舶 有料道路、バス、タクシー |
| 6 | <u>一般公共インフラ</u> | 一般道、橋梁、トンネル、砂防/海岸施設、ダム、治水施設、公園 |
| 7 | ユーティリティ | 電気供給、ガス供給、水道、下水道、リサイクル、廃棄物処理 |
| 8 | 施設 | 医療施設、研究所、商業施設、教育施設、事務所、ホテル、小売施設、倉庫(軍の施設を除く) |
| 9 | 情報技術、金融、電気通信 | |
| 10 | 防衛 | |

※(公財)日本適合性認定協会HP掲載資料より機構が作成